

部 局 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

部局名	企画政策部	部局長名	永田 一廣
-----	-------	------	-------

部局内の 経営資源	当初予算	13.2億円		
	構成人員	職員	嘱託	計
		52人	20人	72人

①部局の使命 (組織の存在価値)	<p>総合計画の「”地域力”が奏でる”都市力”の創出」を基本に、協働・参画(市民が主役のまちづくり)の視点からは、「市民との協働改革の推進」、「市民広聴の拡充」や、「スピーディで質の高い行政サービスの提供」を、また、活力(活力と豊かさを感じるまちづくり)の視点からは、「活力ある都市力の創造」、「次世代に引き継ぐ地域力の創出」や「集落再生活動の支援」をそれぞれ重点項目とし施策を進める。</p> <p>また、川内原子力発電所3号機増設申入れに関しては、議会の審議、国による第一次公開ヒアリングなど、市民意見の適切な把握に努める。</p> <p>さらに、広聴及び広報活動の充実により、開かれた市政を実現する。</p>	②組織目標像	<p>【施策の目標像】</p> <p>(1) 効果的なシティセールスと相俟って、定住・交流人口の施策が成果を挙げている。</p> <p>(2) 市民との共生協働社会が構築されている。</p> <p>(3) 過疎・高齢化問題等への適切な施策により、元気な「ゴールド集落」となっている。</p> <p>(4) 広聴広報の機能充実により、開かれた市政となっている。</p> <p>【組織の目標像】</p> <p>(1) 市民本位のサービス改革に果敢に挑戦する職員・職場となっている。</p> <p>(2) 職員それぞれがシンクタンクを形成し、説明責任を果たすことができている。</p> <p>(3) 部内・課内の応援体制、グループ制などにより、市民ニーズや行政課題に迅速・柔軟に対応できる組織となっている。</p>
---------------------	---	--------	--

平成22年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標(めざそう値)	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況(年度中間)	⑧年度末の達成状況
地域力創造 【企画政策課】	(1)地域力創造フォーラムの開催 ・本市のまちづくりを広く市内外にアピール	①実効性を高めるため実行委員会方式により開催		
地域再生 【企画政策課】 【コミュニティ課】	(1)「地域力創造プログラム」の推進 ・ゴールド集落支援の推進	①ゴールド集落支援事業のプログラムへの登載 ②ゴールド集落支援補助の活用促進		

部 局 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

甌島の振興・活性化 【企画政策課】	(1)甌島のセールス ・地域おこし・交流人口の増加	①甌島セールス ②こしきアイランドキャンパス ③こしきの恵・食の祭典		
定住・交流による地域躍動 【企画政策課】	(1)定住・交流人口の増加 ・定住目標：200人 ・よかまち・きやんせ倶楽部 会員を1,800名に	①定住促進補助金（住宅の取得・リフォーム，新幹線通勤）の制度見直し ②よかまち・きやんせ倶楽部による情報発信・相談 ③余暇処交流・よかまち体感事業の実施		
川内原電の安全運転確保と3号機増設申入れ対応 【原子力対策課】	(1)1・2号機の安全運転確保	①安全協定の厳正運用		
	(2)3号機増設申入れ対応	①市民意見の適切な把握		
市政改革大綱の推進 【行政改革推進課】	(1)改革アクションプラン年度計画の達成	①前年度計画の進捗調査・公表 ②年度計画の策定・公表 ③上半期進捗状況の調査・公表		
組織見直しの継続 【行政改革推進課】	(1)スピーディで質の高い行政サービスを提供できる組織の構築	①職員1,100名体制への段階的組織の構築 ②長期的な組織の在り方の検討		
公有財産の利活用 【行政改革推進課】	(1)財産仕分けの年度計画達成	①財産仕分けの進捗管理		
事務の改善・合理化 【行政改革推進課】	(1)業務プロセス見直しによるスピーディな行政サービスの提供	①事務事業の見直し ②事務事業評価（事業仕分け）の実施 ③申請，許認可事務の改善・短縮化		

部 局 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

共生・協働の推進 【コミュニティ課】	(1)地区コミュニティ協議会等との 協働・自立促進	①地区振興計画掲載事業の支援 ②自治会未加入者の加入促進 ③自治会再編（合併）への対応			
	(2) 特設防犯灯の設置	①年次計画により設置 ・H22年度100基設置			
	(3)地区コミセンの 整備等 ・年度内の工事等の完了	亀山地区コミセンの新築 事務室拡張工事＝2件 セントピア運動場広場植栽工事 パソコンの更新入替え			
生涯学習の推進 【コミュニティ課】	(1) 市民の主体的な学習活動の推進	①生涯学習計画掲載事業の実施 ②出前講座の実施 ③フェスティバルの開催			
男女共同参画の推進 【コミュニティ課】	(1)男女共同参画社会実現に向けての 意識の醸成	①男女共同参画推進計画掲載事業の中間見直し及び実施 ②女性50人委員会による政策提言 ③男女共同参画フォーラムの開催 ④男女共同参画基礎講座の開催			
情報格差の是正等 【情報政策課】	(1) 地上デジタル放送難視聴地域の解消	補助制度の普及・啓発			
基幹系システムの再構築 【情報政策課】	(1)事業の推進,スケジュールの徹底管理	①システムの選定・調達・契約 ②仕様内容の協議・確定 ③データ整備・移行			

部 局 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

電算業務の運営管理 【情報政策課】	(1)ホスト機器の入替え(安全な入替作業の徹底)	①ホストの環境設定, システム構築 ②新旧システムの動作確認			
	(2)仮想化環境への移行 (効率的環境づくりの徹底)	①仮想化の実証・確認(一次) ②対象システムの拡張(二次) ③仮想化の年次計画の策定			
	(3)電算業務の安心・安全な運営 ・オペレーション, プログラム 修正ミスゼロ運動の徹底	①出力項目点検チェック調書による原課との二重チェック			
広聴広報の機能充実 【広報室】	(1)まちづくり懇話会の開催 ・10月までに6地域で開催 (水引中校区, 樋脇, 入来, 東郷, 祁答院, 鹿島・下甌地域) (2)市政モニター制度の活用	①各地区コミの振興構想を広聴 ②市民生活に密着したアンケート調査を実施(4回)			
⑦年度中間総括					
⑨年度末総括					